

すみません!間違えました!本当にゴメンなさい!!(北村)
 合します!(1班)

種子の発芽試験調査用紙 (2回生・1班)

	2011A	2010A	2009A	2008D	2006D	2004D	2008C	2005C	2002C	調査した人	気づいた点
1月12日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	板野	2005Cと2002Cが若干黒くなってき ように見える。他は特にナシ。
1月13日	33	1	0	33	8	0	48	36	0	池田	2005Cの1個が少し腐ったが、それ 以外は正常な発芽。
1月14日	45	3	2	49/49	25/49	0	50	46	0	上田	2008Cは、まだほとんど個体で 2009D、2004D、2002Cは、まだ 少ない。
1月15日	45	7	2	49/49	27/49	0	50	47	0	青山	2005C、2008C、2008Dは、ほぼ全部が 芽が伸びていた。
1月16日	50	9	3	49/49	27/49	2	50	48	0	池田	2011Aは、2008D、2008C 2005Cの発芽率が低い。特に、2008C
1月17日	50	10	3	49/49	28/49	3	50	49	0	大塚	2002Cは、まだほとんど 2011、2008D、2008C、2005Cは、まだ
1月18日	50	22	3	49/49	29/49	10	50	49	0	上田	出ていなくても出ていなくても、その差が 大きい。
1月19日											2006Cは、1個の根が生えている個体か ある一方で、発芽していない個体も多い。
1月20日											
1月21日	50	24	3	49	31	12	50	49	1	上田	特に変化はなし。 根が伸びているものが多い。その水が、
1月22日											
1月23日	50	24	3	49	31	12	50	49	1	青山	特にナシ。2010A 発芽しているものを2つ
1月24日											
1月25日	50	24	3	49	32	12	50	49	1/48	加地	2002Cに、水が2粒。

種子の発芽試験調査用紙 (2回生・2班)

	2011A	2010A	2009A	2008D	2006D	2004D	2008C	2005C	2002C	調査した人	気づいた点
1月12日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	北村	2005Cに17だけ疑わしいのがあった これは特に異常なし。
1月13日	10	0	0	5	0	0	7	5	0	神田	Cは、2005年でも発芽が多い。
1月14日	38	0	0	36	9	0	43	22 43	0	香西	芽や根の伸長具合では、2008Cと2005C の2つが良かった。
1月15日	44	8	0	49	15	0	47	45	0	川村	2008年のものが発芽が多い。
1月16日	46	10	0	50	24	2	49	46	0	香西	Cは比較的発芽が良。
1月17日	46	15	0	50	37	4	50	49	0	郷原	2004年7月の発芽が遅い
1月18日	47	15	0	50	37	4	50	49	0	香西	2005Cの一つがひびいたので排除 全体として大きな変化はなかった。
1月19日											
1月20日											
1月21日	48	18	0	50	42	4	50	50	0	郷原	全体的に変化はなかった。
1月22日											
1月23日	48	18	0	50	45	4	50	50	0	香西	特に大きな変化は見られなかった。
1月24日											
1月25日	49	18	0	50	47	4	50	50	0	郷原	臭いかにきつかった。

種子の発芽試験調査用紙 (2回生・3班)

	2011A	2010A	2009A	2008D	2006D	2004D	2008C	2005C	2002C	調査した人	気づいた点
1月12日	0 (45)	0	0	0	0	0	0	0	0 (47)	杉浦	2008Cの1粒が腐敗が少しおいていた。 2011A12, 2002C37 が正しいのは間違えなので除いた。
1月13日	13	1	0 (49)	6	1	0	10.	17	0 (47)	サイトウ	2009Aが51.7 除いた。
1月14日	44	1	0	33	4 (49)	0	49	45	1 (47)	サイトウ	他温に耐性して50%の発芽で23 4月15日10年が経過した。
1月15日	44 (49)	1	0 (49)	47	11 (49)	1	49	47	1 (47)	柴田	2008年(DRY, COOL)は 発芽率が低い。
1月16日	45	4	0 (49)	48	14	2	49	48	1 (47)	広田	発芽の具合が全然違う。
1月17日	45 (49)	21 (48)	0 (50)	50	36 (48)	14	49	49	1 (46)	杉浦	2002C17, 2006D17 除いた。Dの発芽数が増えた。 2009Aが50%ある? 2010Aが48%減らした?
1月18日	45 (49)	21	0 (50)	50	36 (48)	14	49	49	1 (46)	寺本	2008Dは7.7%と発芽の 全体的に発芽数は変えなかった。
1月19日											
1月20日											
1月21日	46 (49)	30 (48)	0 (50)	50	36 (48)	20	49	49	1 (46)	杉浦	シャーレの中全体が腐敗しているものは発芽した 芽が伸長していない。
1月22日											
1月23日	46 (49)	32 (48)	0 (50)	50	36 (47)	20	49	49	2 (46)	塩飽	大きな変化は現れなかった。 2006Dから17 除去
1月24日											
1月25日	46	32	0	50	36	20	49	49	2	広田	腐敗が99%から大目、 枯死しているものが99%。

種子の発芽試験調査用紙 (2回生・4班)

	2011A	2010A	2009A	2008D	2006D	2004D	2008C	2005C	2002C	調査した人	気づいた点
1月12日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	安田	特になし
1月13日	14	0	0	10	0	0	14	6	0	安田	Aタイプ、Dタイプ、Cタイプとも年代の若いものの発芽が多いのが目立った
1月14日	36	1	0	20	1	0	38	18	0	安田	発芽している中で、2005Cの1つは一発成実していたものがあった
1月15日	42	5	0	49	10	2	48	47	0	渡辺	こふてい子ものかびで変化しているものも観察された
1月16日	43	7	0	49	16	3	48	48	0	村岡	前日と同じ変化はなかった。2002Cに一つ黒点もみがあった。
1月17日	43	10	0	49	19	3	48	48	0	宮崎	ほとんども変化なし。1月11日のとおり
1月18日	43	10	0	49	19	3	48	48	0	宮崎	
1月19日											
1月20日											
1月21日	46	10	1	49	19 ^{カビ}	4	48	48	0	真矢	カビの種子が増えた。2005Cが発芽が終わったのかカビ繁殖がはげしい。発芽も止まってきたように思う。
1月22日											
1月23日	46	13	0	48	19	6	49	48	0	松田	発芽したものもカビをきていて、それを除いていくとどんどん数が減ってきた。
1月24日											
1月25日	46	13	0	48	25	7	49	49	0	渡辺	大した変化なし